

社会ファリストは左は日本共産党労働者派と名乗る一派から右は社会大衆黨にいたる資本家地主の忠實なゲテ共のことで左翼的を言葉で勤勞大衆をゴマカシ部落や村で大衆行動をもつて、ファン起しやうとする闘争を押しつけ資本家地主の生命をもちつづかせる役目をもつてゐるのである。企業内に集つてゐる杉山、三宅前川等も支配階級のローレツを担はせてあるだから官大とケルになつて暴力で總本館の乗つとりをやり取つた組合には解体を命じ企業を骨スキにして、資本家地主共に都合の良いものにしやうとしてゐるのである。吾が福佐の昨年七月事件本年一月の金川事件の如く、勤勞大衆の死を決しての英雄的な闘争に對しても救済運動、闘士の派ケンはおロカ、一蓮の概さへ出さなかつたのである。これが社会ファリスト共の正体である。企業企業組合は企業から社会ファリスト共を追い出すばかりでなく組合主義的な悪い傾向をアツ歴的に投げすてて革命的な農民組合を大衆の大衆黨

財團 協調會福岡出張所

派のうえに建設し、アロレタリアートの指導の下に農村勤勞大衆の大多數を組織し闘争に起たせるための革命的な組合である。う福佐地方の情勢

福佐佐賀に於ける農家戸数は福岡十萬九千七百七戸余でその中小作農は福岡四萬六千七百一戸四千余戸と推定される、福岡縣に於ける農家戸数は左の通りである（本年六月現在農務課調査）

福岡縣農家戸数	四二三五二
自作	六一四一五
中小作農	四六一一六
計	一四九八八二
耕作地所有者数	七〇
五十町以上	八六一
十町以上	八六一

前年に比し農家戸数は四二戸人員に於いて二千三百十八人の増加とをうてゐる

財團 協調會福岡出張所